

新潟県胎内市において森林保全ボランティア「JX中条の森づくり活動」を実施

～新たな対象地域を加え、活動を継続～

各位

当社(社長:三宅 俊作)は、社会貢献活動の一環として、中条油業所(所在地:新潟県胎内市、所長:山田 浩)近隣の中村浜地区において、2011年から「JX中条の森づくり活動」に取り組んできましたが、本年から新たに村松浜地区を対象地域に加え、9月10日(土)および11日(日)の両日にわたり、両地区において森林保全ボランティア活動を実施しましたので、お知らせいたします。

中条油業所が所在する地域は、冬の日本海から吹きつける風雪が厳しいため、常緑樹の松を海岸保安林として育て、地域の人々の手で守り育ててきましたが、松くい虫の被害等によって松林の荒廃が進んでいます。このため同油業所では、1998年から構内および周辺の松林保全に取り組み、親松から実生(みしょう)松(松の幼木)を得るなど、松林の再生に成果を上げてきました。

こうした経緯を経て当社は、2004年から社員やその家族が参加する森林保全ボランティア活動を実施しており、さらに2011年には、胎内市・中村浜地区・当社との間で5年間の協定を結んで、この活動を「JX中条の森づくり活動」として位置付けたうえ、協定最終年である昨年までに、約8,800本のクロマツの苗木を1ヘクタールの区画に植栽いたしました。

本年は、これまでに植栽した苗木の生育を図るために上記の協定を2019年3月まで延長すると共に、新たに胎内市・村松浜地区・当社との間でも同様の協定を結び、森林保全ボランティア活動を実施したもので、中村浜地区および村松浜地区の住民の皆様にもご参加いただき、昨年までに苗木を植えた区画の除草作業および新たな区画での植栽作業に、ひとりひとりが汗を流しました。

当社は、JXグループの行動指針「地球環境との調和」、「社会との共生」に即したこのような取り組みを今後も推進してまいります。

1. 実施活動の概要

- (1) 活動日 2016年9月10日(土)、11日(日)
- (2) 活動場所 JX中条の森(中村浜)およびJX中条の森II(村松浜)
- (3) 参加者 中村浜、村松浜の住民の皆様
当社社長を含む当社およびJXグループ各社の役員・社員(当社勤務の外国籍社員2名を含む)および 家族(当社関係者計72名)
- (4) 活動内容 除草作業および植栽作業(広葉樹の苗木(*)約500本)
(*) 植栽区画の土壌・植生等を考慮し、専門家の指導のもと、今回は広葉樹を植えました。

2. 「JX中条の森づくり活動」の概要

当社は2011年10月、胎内市、中村浜地区との間で「JX中条の森づくり活動協定書」を締結し、2015年まで5年間、地元関係者の方々と連携して森づくりに取り組んできました。

本年7月、2016年9月から2019年3月末までの期間を対象に、従来の「JX中条の森づくり活動協定書」を更新・延長すると共に、同期間を対象として新たに胎内市、村松浜地区との間で「JX中条の森づくり活動II協定書」を締結し、引き続き森づくりに取り組んでまいります。

なお、この活動は、新潟県が推進する「にいがた森づくりサポート事業」に基づき、新潟県のサポートを受けております。

「JX中条の森」

- (1) 所在地 胎内市中村浜1-3
- (2) 面積 1ヘクタール(1万m²、松くい虫の被害地)
- (3) 活動内容 2015年までに植栽を行った区画の除草作業等
- (4) 期間 3年間(2015年までの5年間に引き続いて本年が6年目)

「JX中条の森II」

- (1)所在地 胎内市村松浜2730-2、2730-291
- (2)面積 0.36ヘクタール(3,600m²、松くい虫の被害地)
- (3)活動内容 広葉樹やクロマツなどの植栽作業等
- (4)期間 3年間(本年が1年目)

(ご参考)中条油業所の概要

- 所在地: 新潟県胎内市村松浜1873
- 事業内容: 天然ガス・原油・ヨウ素の生産
- 従業員数: 53名(2016年9月現在)
- 敷地面積: 約25ヘクタール(25万m²)

森林ボランティア活動の様様



植栽活動の様子



地域の皆様もご参加くださいました